



クリンソウ：令和5年5月、^{けいそくじ}鶏足寺跡（滋賀県）

トピックス：鳥獣対策の推進の取組について

ニュース：滋賀森林管理署、山口森林管理事務所、鳥取森林管理署

お知らせ：森林のギャラリーほか

花草木：アベリア

我が署のスタッフ：和歌山森林管理署

森林事務所紹介：広島森林事務所（広島森林管理署）

国有林最前線：滋賀森林管理署

トピックス

鳥獣害対策の推進の取組について

【保全課】

近畿中国森林管理局管内ではシカの分布域が拡大しており、苗木の食害や下層植生の衰退などの被害が発生しています。

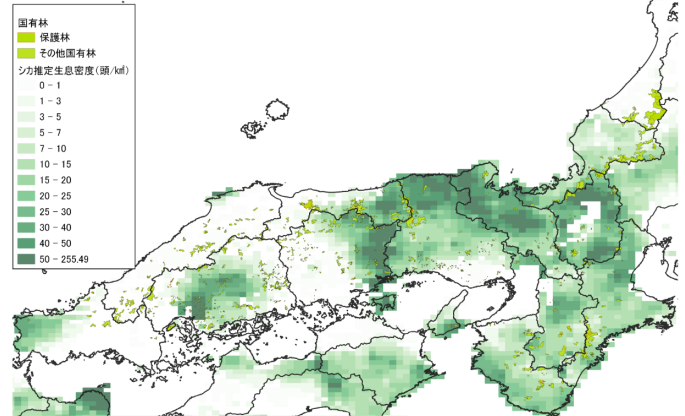
このため、当局が鳥獣害対策として新植地の防護と併せて取り組んでいる「小林式誘引捕獲法」の普及や地域の関係者と連携した捕獲などの取組について紹介します。

○小林式誘引捕獲法

シカの行動パターンを考察し、くくり罠と餌による誘引を組み合わせ、初心者でも効率的に捕獲できる手法を林野庁職員が開発しました。

当局が発注している委託事業での活用のほか、地域の関係者への普及に取り組んでいます。

近畿中国森林管理局管内のシカの分布状況
(2014年度当初の中央値)



出典：二ホンシカ密度分布図（環境省、2015）をもとに近畿中国森林管理局作成



罠の周りに餌をまいて誘引する



空はじきを防ぐため罠の周囲を石で囲む



罠設置の説明動画

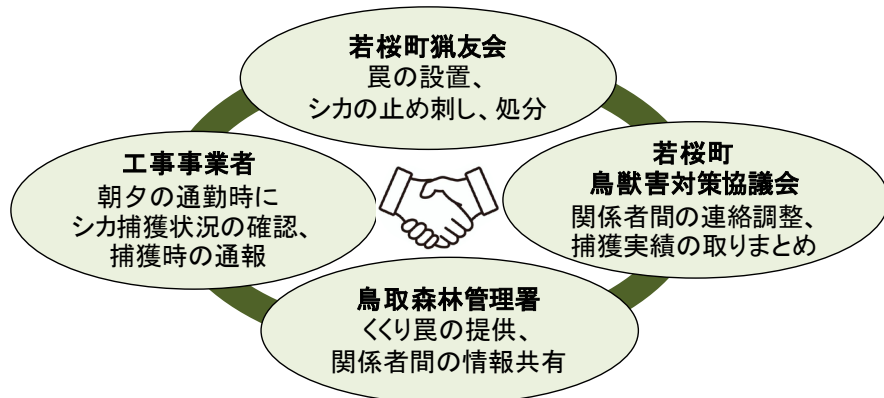
○地域の関係者との連携

各森林管理署等では、県市町村、獣害対策協議会などと協定を締結し、捕獲場所の提供、罠の無償貸出などにより、地域の鳥獣害対策に連携して取り組んでいます。令和5年5月末現在で10署等で33協定を締結しています。

森林管理署等（協定数）	協定相手方（協定締結年度）
福井森林管理署（3）	大野市（R1）、敦賀市（R4）、福井県（R4）
三重森林管理署（3）	上北山村・環境省近畿地方環境事務所（H29）、いなべ市鳥獣害防止対策協議会（R3）、伊賀市鳥獣害防止対策協議会（R3）
滋賀森林管理署（2）	米原市・米原市鳥獣被害防止対策協議会（H30）、滋賀県（R3）
京都大阪森林管理事務所（2）	京都市（H29）、高槻市・大阪府猟友会高槻支部（H29）
兵庫森林管理署（7）	兵庫県神戸県民局（H25）、たつの市伝城山（H26）、丹波篠山市（H27）、たつの市野田山西（H29）、高砂市（H29）、宍粟市三谷自治会（H29）、姫路市（R3）
和歌山森林管理署（7）	高野町（R2）、高野山金剛峯寺・高野山寺領森林組合（R3）、有田川町鳥獣被害防止対策協議会（R4）、印南町鳥獣被害防止対策協議会（R4）、すさみ町鳥獣被害防止対策協議会（R4）、上富田町鳥獣被害防止対策協議会（R5）、日高川町農業振興協議会鳥獣害対策部会（R5）
鳥取森林管理署（2）	若桜町鳥獣害対策協議会（H29）、八頭町鳥獣被害対策協議会（R1）
島根森林管理署（1）	島根県（R1）
岡山森林管理署（4）	津山市鳥獣被害防止対策協議会（H28）、真庭市鳥獣被害対策本部（H29）、岡山市・岡山地区猟友会（竜ノ口山）（R4）、岡山市・岡山地区猟友会（操山地域）（R4）
広島北部森林管理署（2）	安芸高田市・安芸高田市有害鳥獣捕獲班連絡協議会（R1）、神石高原町・神石高原町有害鳥獣捕獲対策協議会・神石郡森林組合・森林整備センター中国四国整備局広島水源林事務所（R2）

○ついで見回り・通報

鳥取森林管理署では、令和4年度から若桜町猟友会、若桜町鳥獣害対策協議会、工事事業者と連携して、「ついで見回り・通報」に取り組んでいます。「ついで見回り・通報」とは、猟友会等が設置した罠を工事関係者が現場への通勤等のついでに見回りをを行い、捕獲や罠の異常があった際に猟友会等に通報する仕組みです。



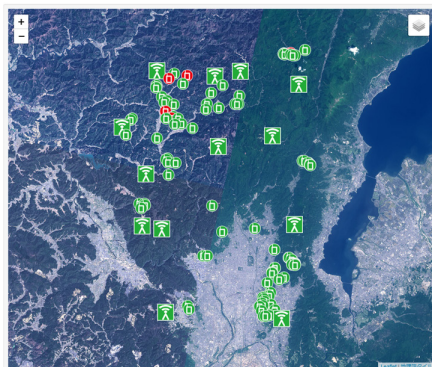
「ついで見回り・通報」イメージ



4者で連携協定を締結

○ICT 機器（通報装置）の活用による効率化

京都市では、有害鳥獣捕獲の効率化を図るため、LPWA（低消費電力の長距離無線）を活用しており、市内14ヶ所に親機を設置し、ほぼ全域をカバーする通信網を整備しています。一方で、捕獲現場では通報装置の子機が不足していることから、京都大阪森林管理事務所では、令和4年度に通報装置の子機を貸し出したほか、令和5年度には親機の追加設置による電波状況の改善など、各支部猟友会の捕獲活動の効率化に連携して取り組むこととしています。



京都市内のICT機器（通報装置）の配置状況 凡例：子機 親機



親機の設置状況

○捕獲個体の^{ざんさ}残渣処理の省力化

和歌山森林管理署では、地域の自治体が頭を悩ませている捕獲個体の処分の課題を解決するため、大型排水管とボカシ肥料等を利用した残渣減容化方法の実証に取り組んでいます。

令和5年度からは、三重森林管理署管内の国有林においても実証に取り組むほか、同署と環境省との連携捕獲事業で奈良県内の民有地に大型排水管を設置して活用することとしています。



大型排水管（ポリエチレン製）



環境省との連携捕獲事業でR5年5月に設置（鋼製）



発酵促進、腐敗臭軽減のためボカシ肥料、もみ殻等を利用

近畿中国森林管理局では、今後もこれらの鳥獣害対策について、自治体及び地域関係者と連携して取り組んでまいります。

ニュース

インターンシップを実施しました。

【滋賀森林管理署】

滋賀森林管理署では、4月24日(月)から26日(水)の3日間、就業体験実習(インターンシップ)を昨年の夏に続き実施しました。今回は、高知県や京都府の大学生2名、大学院生1名を受入れました。

初日、実習生は、管内概要や当署の重点取組の説明、安全に関する指導を受けたのち、一丈野^{いちじょうや}国有林においてUAV(ドローン)の操作を体験し、ICT技術を活用した森林管理や施業の効率化の取組、国有林野の巡視等の説明を受けました。

2日目は、林道事業や治山事業について、既設の林業専用道でコンパスを利用したカーブ設計の確認作業を行うなど、調査設計や施工管理の手法を体験しました。

最終日は、生憎^{あいにく}の雨空でしたが、署の会議室や庁舎周辺で、トランシットやレベルなどの測量器機を使った境界検測や森林土木工事での出来型管理などを体験しました。

また、若手職員や女性職員との意見交換では、森林保全の重要性、現場第一線で国有林を管理する森林官の業務、林野庁職員の勤務条件・研修制度・休暇制度などについて意見交換が行われ、職員の説明に熱心にメモを取るなど、実習生の真剣さが伺える3日間でした。



UAV(ドローン)の操作体験(一丈野国有林)

『「第8回森フェス ポン太のマジカル森アワー」に出展しました。』

【山口森林管理事務所】

5月4日(木)みどりの日、国立山口徳地青少年自然の家(山口市徳地)において「第8回森フェス ポン太のマジカル森アワー」が4年ぶりに開催されました。

山口森林管理事務所のブースでは、滑山^{なめらやま}国有林から樹齢



滑マツ(輪切りの衝立)

235年の「滑マツ(輪切りの衝立^{ついたて})」をドカンと展示し、会場内で大きな存在感を示していました。このほ

か、山を調査する道具や「うんこドリル」等の書籍の展示も行い、来場した親子連れからは「森林の大切さが分かった」「林業について分かった」との感想を頂くなど、来場者の皆さんは興味深く見入っていました。



紙芝居動画

また、紙芝居動画の放映も行いましたが、実際の紙芝居絵本と見比べながら画面を見る少女も大変好評でした。

当日は、みどりの日にふさわしく新緑が美しい中、子供達の歓声が飛び交う賑やかな1日でした。

4年ぶりに復活した本イベントですが、コロナ禍前の人出に戻り、久しぶりに森林・林業の普及活動に取り組めたことが実感できました。



測量器具で覗いてみる参加者

『令和5年度 鳥取県地域林政連絡会議』を開催しました。

【鳥取森林管理署】

4月19日(水)、鳥取第3地方合同庁舎共用会議室において、鳥取県林務担当部局、鳥取水源林整備事務所、中国四国農政局鳥取県拠点、近畿中国森林管理局及び鳥取森林管理署による地域林政連絡会議を開催しました。

この会議は、地域における森林・林業の課題解決に向けて地域課題等を把握し、民有林と国有林が連携した施策を推進するために毎年開催しています。

はじめに、各機関から最近の取組内容等について説明がありました。



各機関の取組紹介の様子

鳥取県からは、スマート林業の推進に向けた取組状況及び第3回日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取の概要等について。

鳥取水源林整備事務所からは、分収造林契約事業の仕組みなど森林整備センターの取組について。

中国四国農政局鳥取県拠点からは、鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進について。

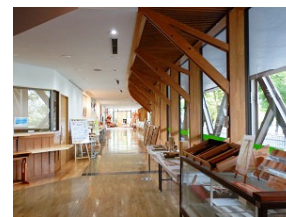
局及び署からは、「令和5年度の局署等の取組」、市町村支援の取組及び小舟山国有林におけるシカ被害対策事業の「^{おぶねやま}ついで見回り」について、それぞれ説明がありました。

各機関の説明後、シカ柵設置に係る費用の支援の仕組みや冬下刈りの活用等について、活発な意見交換が行われました。

鳥取森林管理署では、今後も各機関と情報共有のうえ、民有林・国有林共通の課題解決への取組を進め、鳥取地方の林業の成長産業化を実現させたいと考えています。

お知らせ

森林のギャラリー（局庁舎1階）



【技術普及課】

○6月8日(木)～6月30日(金)の展示は、京都府、奈良県フォレスターアカデミーです。

ギャラリーの展示内容は下記の局ホームページでお知らせしています。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/policy/business/sitasimou/gallery/index.html>



【資源活用課】

○立木販売結果の公表ページを新設しました。

https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/wood/ryuubokukekka_syubatsu.html



【森林整備課】

○令和5年度分収造林の実施希望者を募集（第1回）します。

<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/seibi/R5bunzou1.html>



【森林技術・支援センター】

○職員フォト

職員が目にした自然の光景や行事の風景など、随時更新しています。

https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/g_center/photo.html



【総務課】

○令和5年度 近畿中国森林管理局 市町村林務担当者実務研修（第2回）を募集します。

<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/soumu/20230609.html>



花草木

【アベリア】

アベリアは、枝いっぱい小さな葉と小さな花を付ける中国原産の常緑の低木で多くの園芸品種が作り出されています。和名をハナツクバネウツギと言います。

アベリアの樹高は1m～1.5m程度で、枝を湾曲させるように伸ばし、こんもりとしたブッシュ状の樹形を成します。

アベリアは病害虫の被害も少なく強健なため、道路脇、歩道、公園、生垣、お庭など幅広く利用されます。

アベリアの魅力は花だけではありません。アベリアには種ができないようです。その為、アベリアの花が終わった後には萼片（がくへん）が残ります。花が咲いていた時と同じように枝の先に残る萼片の塊は、それもまた違う花のようで、とても可愛らしく見えます。

アベリアの花言葉は、「強運」「謙虚」「謙譲」です。



市内で見つけた花が咲いているアベリア

我が署のスタッフ

和歌山森林管理署

畑中 宣輝（はたなか よしき）（令和4年度採用）

久保田 啓太（くぼた けいた）（令和4年度採用）

【現在取り組んでいる仕事は？】

（畑中）業務グループ資源活用担当として、主に販売業務に取り組んでいます。販売業務には、大別して山で生産された材を市場でのセリを通じて販売する委託販売と直接合板工場やチップ工場などに販売するシステム販売があります。販売業務は、木材流通の流れを見渡すことが出来るので、やりがいのある仕事です。

（久保田）治山グループ係員として、工事の監督からグループ内の物品管理までいろいろと担当しています。

和歌山署の治山現場は大規模な工事個所が多く、現在担当している現場も規模が大きな山腹工事です。今年度で終了予定の現場なので、先輩から引き継いだ仕事をグループの皆様の力を借りて完遂したいと思っています。

【職場の雰囲気は？】

職場は和やかな雰囲気、上司に相談しやすい環境です。

明るく風通しが良い職場なので、気分良く仕事ができます。新しいことへのチャレンジを積極的に後押ししてくれる署なので、スキルアップしていけます。

【林野庁の魅力は？】

現場がある点です。自分たちの仕事が目に見える成果になるので、やりがいがあります。また、自然の中で仕事をする機会があるので、四季の移り変わりを身体で感じられるのが、大きな魅力です。



試験地の調査中（久保田）（畑中）

森林事務所紹介

広島森林事務所（広島森林管理署）

森林官 屋森 修一（やもり しゅういち）

広島森林事務所は、広島市中区にある広島森林管理署庁舎内に所在しており、広島市中心部をはじめとする国有林約2,300haと官行造林地約370haを管轄しています。



宅地に隣接する牛田山^{うしたやま}国有林（広島市東区）

管内の国有林の多くは花崗岩が風化したマサ土からなる土壌であることから、土砂流出防備保安林に指定されるとともに、瀬戸内海沿岸部は国立公園に、都市近郊部は保健保安林や都市緑地等に指定されており、施業をする上で各種制限を受けることから、各関係機関との調整を図りつつ、公益的機能に配慮した管理経営を推進しています。

また、JR広島駅や広島港等広島市街に近接しているため、都市近郊林として地域住民との関わり合いが深く、宅地造成等による境界問題、枯損木や風倒木の危険木処理要望、落葉・落枝

による家屋被害対策などへの対応があるため、署内職員の協力も得ながら迅速な対応を心がけ、日々奮闘しています。

さらに、広島港に近い宇品島^{うじなやま}にある宇品山国有林は、「宇品山自然観察教育林」としてレクリエーションの森に設定されており、森林環境教育を推進しています。



森林環境教育：宇品山^{うじなやま}国有林（広島市南区）

令和5年5月、宇品島にあるグランドプリンスホテル広島においてG7広島サミットが開催されましたが、サミット開催に支障を及ぼすことがないよう伐採・枝払いなどの森林整備を実施しました。

今後も地域住民の皆様にご寄り添い、地域に貢献できる森づくりを目指して取り組んでまいります。



サミット開催ホテル周辺の森林整備（広島市南区）

シリーズ『国有林 最前線！』

～治山事業による国土強靱化 災害箇所の復旧整備～

滋賀森林管理署

滋賀森林管理署では、滋賀県内の国有林 17,030ha、官行造林地 612ha を管轄し、公益的機能の一層に発揮に向けた森林の整備、災害の復旧や未然防止のための各種治山事業の実施、野生生物保護のための保護林の設定と保護・管理、快適な森林レクリエーションを楽しんでいただくためのレクリエーションの森の整備等を行っています。



被災後



施工後

このような中、平成 30 年 9 月 4 日に近畿地方に上陸した台風 21 号の影響により、大津市では 8 月 31 日から 9 月 8 日の間に 138mm の降雨を観測しました。この台風と長雨の影響により 9 月 8 日に関寺国有林（大津市）の斜面で山腹崩壊が発生し、京阪電鉄（京津線）の大谷駅から上栄町駅の間で倒木が発生し、9 月 8 日から 9 日にかけて京阪電鉄が運休し多くの利用者に影響を及ぼしました。また一級河川「吾妻川」に土砂が流出するなどの被害も発生しました。

山腹斜面の特徴は、風化した斜面から岩塊が剥離落下、風化が著しい岩塊と根株が一体となって崩落し、その崩壊斜面は 50 ～ 80 度の急崖を成します。

山腹斜面の特徴により、今後の落石や倒木の発生は、京阪電鉄の安全な運行や周辺人家の安全、吾妻川の流水に重大な影響を及ぼす恐れがあることから、令和元年に調査設計を実施、令和 2 年度より治山工事を開始し令和 4 年度に完了しました。

被害対策工事は、対象斜面からの岩石の剥離落下を防止して、斜面の安定を図ることを目的として、密着型安定ネット工による施工を行いました。この工法の特徴は斜面に密着する柔軟性と強度を有する特殊金網とワイヤーロープを斜面に張り、ワイヤーロープの交点と端部にアンカーを設置することにより、浮石・転石の移動を防止する工法です。

50cm 以下の浮石・転石が多く、不陸（凹凸）の大きい斜面に適用可能で、特殊金網は厚みがあり種子や土を補足しやすく、樹木を対象斜面に残して施工が可能といった特徴があります。

施工に当たっては、京阪電鉄に近接した斜面であり、施工スペースも限られていることから、仮設の落石防護柵を設置した上で、現地発生土や倒木の搬出及び資材の搬入のためモノレールを設置し施工するなど、安全対策には十分留意した作業となりました。

また、資材等の搬入路が狭いため、事前に地元と十分な協議を行い、関係機関である大津土木事務所、大津市、京阪電鉄株式会社とも協議を重ね、地元住民等の協力を得て、無事に工事を完成することができました。

当署は、引き続き国土の保全、安全で安心な暮らしを守るため、山地災害箇所の復旧整備、生活・社会インフラ周辺の危険木の早期除去に取り組み、地球温暖化防止、水源かん養等の森林の公益的機能の維持増進を図るため、公益重視の管理経営を推進していきます。